

事業所における自己評価結果(公)

児童発達支援

公表: 令和 8年 3月 30日

事業所名 株種の会 こども

	チェック項目	はい いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容は改善目標より安全面に配慮し、過しやずい環境を整えていきたい。	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	用途に合わせてスペース分けをしている。		
	② 職員の配置数は適切である	6	0	適切に配置している。	今後もより手厚い支援ができる体制を整えていきたい。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	2	危険箇所を最大限減らすよう取り組んでいる。	今後も安全に利用できる環境を整えていく。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	6	0	毎月施設会議や週報等で振り返り共有を行っている。	今後も継続して行なっていきたい。	
	⑤ 保護者等向け評価表より、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	年度末に配布をし、結果を公表している。	ご協力ありがとうございました。来年度もご協力お願いします。	
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	HPに掲載している。	是非HPをご覧ください。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	0	施設評価を申請し、地域の父や保護者の力を活用し、改善・評価している。	HPに議事録を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	0	6	内・外部研修に参加している。	今後も様々な研修に参加していきたい。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	モニタリングシートを聞き取りし、反映しながら作成している。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	共通のアセスメントシート、フォーマットを使用している。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	5領域を基に、モニタリングを反映しながら、支援内容を設定している。	今後も継続して行なってきたい。	
適切な支援の提供	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	計画に沿った支援を実施している。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	適宜支援会議を行ない、立案している。	今後も継続して行なっていきたい。	
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	固定化されないよう、留意しながら支援を行ってきたい。		
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	6	0	一人ひとりの特性やニーズに合わせて作成している。	適宜内容を検討しながらより良いものを作成できるよう、努めていきたい。	
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	支援内容、方法、役割分担の共有を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	6	0	日報により振り返り、共有を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑱ 日々の支援に際して記録をとることを徹底し、支援の検証、改善につなげている	6	0	毎日日報を入れている。	今後も継続して行なってきたい。	
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	半年に1回以上行なっている。	必要に応じて見直しを行なっていく。	
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	6	0	毎回、参画できている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	計画相談等と連携を図っている。	今後も継続して行なってきたい。	
関係機関や保護者との連携	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	2	現状、利用者無し。	必要に応じて行なってきたい。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	6	医ケア児在籍なし。	必要に応じて検討していきたい。	
	㉔ 保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	6	医ケア児在籍なし。	必要に応じて検討していきたい。	
	㉕ 小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	担当者会議等で共有を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	適宜参加している。	より多くの研修に参加し、知見を広げていきたい。	
	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	0	現状行なっていない。	他の事業所とのイベント等は行なうことができたため、今後も機会を増やしていきたい。	
	㉘ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	6	参画できている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通認識を持っている	6	0	送迎時等に共有を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	6	0	必要に応じて支援や助言を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉛ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	2	契約時に説明している。	今後も継続して行なってきたい。	
保護者との説明責任等	㉜ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	同意とサインをいただいている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉝ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	適宜、行なっている。	より適切な助言や支援ができるよう努めていきたい。	
	㉞ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	保護者交流会や親子BBQを行なっている。	今後も継続して行なってきたい。	
	㉟ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	適宜対応するよう、努めている。	より迅速な対応ができるよう、努めていきたい。	
	㊱ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	毎月お便りに配信している。	ぜひご覧ください！	
	㊲ 個人情報取扱いに十分注意している	6	0	おたより等で発信している。	ぜひご覧ください！	
	㊳ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	十分注意して取り組んでいる。	今後も継続して行なってきたい。	
	㊴ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	0	地域連携推進会議を行なった。	今後も継続して行なってきたい。	
	非常時等の対応	㊵ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	0	6	策定し、適宜見直しを行なっている。	今後も時代に合った内容になるよう、見直しや委員会を開催していく。
		㊶ 非常災害の発生に備え、定期的避難訓練、救急その他必要な訓練を行っている	6	0	定期的避難訓練を行なっている。	開催時はお便りに周知しております。ぜひご覧ください。
㊷ 事前、事後や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握している		6	0	契約時に確認している。	継続して行なってきたい。	
㊸ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされている		6	0	現在利用者なし。	必要に応じて検討していきたい。	
㊹ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		0	6	適宜作成し、共有している。	継続して行なってきたい。	
㊺ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	研修を行なっている。	今後も継続して行なってきたい。		

④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ている。	6	0	契約時に同意書にサインをいただいている。	今後も継続して行なっていきたい。
---	---	---	---	----------------------	------------------

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

